

☆☆

☆ しるし

☆                   コード1 : 0492   ファイル : f                   版 : \* \* \*                   区分数 : 07

☆                   表記 : 印, 標, 徴, 兆, 驗, [瑞], しるし

☆☆

[慣用句等]

のような

のように

慣用表現         ほんのしるしばかり (のもの)。

他合成語 1

他合成語 2

備考             <合> [はんこ] 法印 (いん), 印 (いん) 鑑; 目標 (ひょう), 指標 (ひょう), 門標 (ひょう), 視標 (ひょう), 座標 (ひょう); 元氣印 (じるし)。  
<関> {記号 (所記 (シニフィエ) と能記 (シニフィアン) との結合)} 〇 01、02、03、04、05、06、07。  
(01は、視覚的ではあるが、際立った特徴に欠ける能記号。02は所記と能記との組合せが社会的かつ自覚的になされる。03は、可視的であり、なおかつその視覚的特徴などによりそれ自体感情的な評価の対象となり、所記についてのイメージの形成に寄与するような能記。04は一方の当事者の真心、配慮を所記として、その能記との組合せがその当事者の意志によって成立する記号。05、06、07は事態を所記とし、その能記との組合せが、その所記を知ろうとする者の推論によるような記号 (所記となる事態を知るための手がかりとして、能記が用いられる場合と、当事者の自覚的な合意による場合とがある)。05は未来の事態が所記。06は現在進行中の変化が所記。07は過去の事態が所記。)

<表記> 区分によって表記が異なる。

[区分 01 / 07]

表記             しるし, 印 (しるし), [標 (しるし)]

意味記述         あるものや特定の箇所を、他と区別するための符号。

意味索性 1       E N T

用例 1           後からさがせるように本に印をつけておこう。

連体文例         しるしの内側の線を折ってください。

被連体例         △ (さんかく) のしるし。

被連体文例

S 文例

S ト文例

副文例

サ変文例

述 1 文例

述 2 文例 1

述 2 文例 2

述 2 文例 3

述 2 文例 4

異音同語

参照語           しるす

[区分 02 / 07]

表記	しるし, 印 (しるし) , [ 標 (しるし) ]
意味記述	指示や合図などを一目でわかるように、形に表したものを。
意味素性 1	E N T
用例 1	うっかりして「止まれ」のしるしを見落としてしまった。
連体文例	
被連体例	落石注意のしるし。
被連体文例	
S 文例	
Sト文例	青は [ すずめという ] しるしです。
副文例	
サ変文例	
述 1 文例	
述 2 文例 1	あれは工事中のしるしだ。
述 2 文例 2	
述 2 文例 3	工事中のしるしはあれだ。
述 2 文例 4	
異音同語	
参照語	

[区分 03 / 07]

表記	しるし, 印 (しるし) , 標 (しるし)
意味記述	ある概念を象徴するもの。シンボル。
意味素性 1	E N T
用例 1	あの会社の印は覚えやすい。
意味素性 2	K N D
用例 2	ハトは平和のしるしとして愛されている。
連体文例	
被連体例	C 校のしるし, 赤十字のしるし, 平和のしるし。
被連体文例	
S 文例	[ この会社に所属している ] しるしが、その人の胸についていました。
Sト文例	これは [ この国が英連邦に所属 { している / していた } という ] 印です。
副文例	
サ変文例	
述 1 文例	
述 2 文例 1	桜はあの大学のしるしだ。
述 2 文例 2	あの大学は桜がしるしだ。
述 2 文例 3	あの大学のしるしは桜だ。
述 2 文例 4	

異音同語

参照語

[区分 04 / 07]

表記 しるし, 証 (しるし) , 印 (しるし)

意味記述 真心や相手に対する配慮のあらわれ。

意味索性1 CON

用例1 日頃の感謝のしるしをお渡しします。

意味索性2 KND

用例2 感謝のしるしにプレゼントを贈ります。

連体文例

被連体例 お礼のしるし, 友好のしるし。

被連体文例

S文例

Sト文例 これは [私が貴方の厚意に {感謝している / 感謝していた} という] しるしです。

副文例 [貴方と知り合えた] しるしにこれを贈ります。

サ変文例

述1文例

述2文例1 この贈り物は私達の感謝のしるしだ。

述2文例2

述2文例3 私達の感謝のしるしはこの贈り物だ。

述2文例4

異音同語

参照語

[区分 05 / 07]

表記 しるし, 徴 (しるし) , 兆 (しるし) , [瑞 (しるし)]

意味記述 物事や現象が起こる前兆。

意味索性1 PHE

用例1 変事のしるしにおびえる。

連体文例

被連体例 山崩れのしるし, 豊作のしるし。

被連体文例

S文例 高潮は [台風が来る] しるしです。

Sト文例 これは [大災害が近々起こるという] しるしです。

副文例

サ変文例

述1文例

述2文例1 高潮は台風接近のしるしだ。

述2文例2

述2文例3 台風接近のしるしは高潮だ。

述2文例4

異音同語

参照語

[区分 06 / 07]

表記 しるし, 験 (しるし)

意味記述 状態の変化が生じつつあることをうかがわせる事柄。

意味素性1 P R C

用例1 父は手術後一週間たち、回復のしるしが現れてきた。

連体文例

被連体例 体力回復のしるし。

被連体文例

S文例

Sト文例

副文例

サ変文例

述1文例

述2文例1 体力減退は老化のしるしだ。

述2文例2

述2文例3 老化のしるしは体力減退だ。

述2文例4

異音同語

参照語

[区分 07 / 07]

表記 しるし, 印 (しるし), [徴 (しるし)]

意味記述 あることが確かに行われたことを示す形跡。

意味素性1 R E S

用例1 犯人がここに立ち寄ったというしるしが残されていた。

意味素性2 A P P

用例2 その仏像が彼によって作られたものであることを示すしるしが発見された。

意味素性3 K N D

用例3 確かに神社まで行ったしるしに、これを置いてこい。

連体文例

被連体例 侵入のしるし, 明確なし。

被連体文例

S文例 [犯人が立ち寄った] しるしは何一つ残されていない。

Sト文例 [縄文人は弥生人とは {違う / 違った} という] しるしがここにある。

副文例 [契約が成立した] しるしに、ここにサインをお願いします。

サ変文例

述 1 文例

述 2 文例 1 その足跡は彼の生存のしるしだ。

述 2 文例 2

述 2 文例 3 彼の生存のしるしはその足跡だ。

述 2 文例 4

異音同語

参照語 しるす 0 1

\*\*\*\*\*

\* しるし

\* 区分番号 : 0 1 / 0 7 素性数 : 1

\* 表記 : しるし, 印 (しるし), [ 標 (しるし) ]

\* 意味記述 : あるものや特定の箇所を、他と区別するための符号。

\* 意味素性 1 : E N T 用例 1 : 後からさがせるように本に印をつけておこう。

\* 連体文例 : しるしの内側の線を折ってください。

\*\*\*\*\*

[意味情報 1 / 1]

素性 E N T

関連 | 同義

関連 | 類義 目印, マーク

関連 | 対 1

関連 | 対 2

関連 | 対 3

関連 | 対 4

助数詞 つ, 個

[項の用法 1 / 1]

動詞 | ガ ニ | ★ | ガ | ある, ない。

ニ | ★ | ガ | 付いている。

動詞 | ヲ ガ, ニ | ★ | ヲ | する。

ガ, ニ | ( 会員の / 係員の / … ) ★ | ヲ | 付ける。

ガ | ★ | ヲ | 見る, 見つける, 消す, 探す。

動詞 | ニ ガ, ヲ | ( 中心を示す / 左端の / … ) ★ | ニ / ト | 合わせる。

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ -の上, -の間, -のところ, -のつけ方, -の内側。

NPOナ ×

NPOノ/ナ ×

連体文例 しるしの内側の線を折ってください。

[連体被修飾用法 1]

ノNPO <具体化> 十字の-, 星の-, × (ばつ) の-, ○ (まる) の-, △ (さんかく) の-。

<場所> 黒板の上の-。

<対象> 会員の-, 係員の-, 区切りの-。

ノNPO補

～ノNPO

他NPO

被連体文例

[形態情報 1 / 3]

合成語要素 しるし

要素表記 しるし, 印 (しるし), [標 (しるし)]

補足

合成 | 名前 -線

合成 | 名後

合成 | 形

合成 | 動

合成 | 副

合成 | 他

[形態情報 2 / 3]

合成語要素 じるし

要素表記 じるし, 印 (じるし), [標 (じるし)]

補足

合成 | 名前

合成 | 名後 無 (む) -, 目-, 山-, 丸-, 星-, 矢-, バツ-, 苗-, 袖-, 笠-

合成 | 形

合成 | 動

合成 | 副

合成 | 他

備考 「苗-」「笠-」の表記は「標」を用い、「袖-」の表記は「印」または「標」を用いるが、合成語の表記は「印」が用いられることが多い。

[形態情報 3 / 3]

合成語要素 ひょう

要素表記 標 (ひょう)

補足 #

合成 | 名前

合成 | 名後 界-, 耳-

合成 | 形

合成 | 動

合成 | 副

合成 | 他

\*\*\*\*\*

\* しるし

\* 区分番号 : 0 2 / 0 7 素性数 : 1

\* 表記 : しるし, 印 (しるし), [標 (しるし)]

\* 意味記述 : 指示や合図などを一目でわかるように、形に表したものを。

\* 意味素性 1 : E N T 用例 1 : うっかりして「止まれ」のしるしを見落としてしまった。

\* S T 文例 : 青は [すすめという] しるしです。

\*\*\*\*\*

[意味情報 1 / 1]

素性 E N T

関連 | 同義

関連 | 類義 マーク, 標識

関連 | 対 1

関連 | 対 2

関連 | 対 3

関連 | 対 4

助数詞

[項の用法 1 / 1]

動詞 | ガ ニ | (「止まれ」の / …) ★ | ガ | ある, ない。

動詞 | ヲ ガ | ★ | ヲ | 見落とす, 見付ける, 確認する, 覚える。

動詞 | ニ ガ | (「止まれ」の / …) ★ | ニ | 従う。

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ

NPOナ ×

NPOノ/ナ ×

連体文例

[連体被修飾用法 1]

ノNPO <内容> 落石注意の-, 「危険」の-, 「止まれ」の-, 一時停止の-, 「あと1 km」の-, 工事中の-, 駐車禁止の-, 通行止めの-。  
<具体化> 一方通行の-。

ノNPO補

～ノNPO

他NPO

被連体文例

[連体被修飾用法 2]

S平叙

S文例

Sト平叙

Sト疑問

Sト文例 青は [すすめという] しるしです。

ディレクターが腕をぐるぐる回しているのは [もう時間切れだという] しるしです。

副平叙

副文例

備考 [Sという] 中は文末制限なし (ただし平叙文、命令文に限られる)。「との」不可。「とする」不可。

[述語用法 2]

NP x 素性 CON

NP x 名詞句 あれ

NP y 素性 INF

NP y 名詞句 工事中, 一時停止

文型 1 ○ NP x ガ NP y ノ NP O ダ



文例 1	あれは工事中のしるしだ。
文型 2	×
文例 2	
文型 3	○ NP y ノ NP 0 ガ NP x ダ
文例 3	工事中のしるしはあれだ。
文型 4	△ NP y ガ NP 0 ガ NP x ダ
文例 4	工事中はしるしがあれだ。
備考	「目が赤いのは泣いていたことのしるしだ」のような場合は、文型 1 のみ。

[形態情報 1 / 4]

合成語要素	しるし
要素表記	しるし, 印 (しるし), [標 (しるし)]
補足	
合成   名前	
合成   名後	
合成   形	
合成   動	
合成   副	
合成   他	

[形態情報 2 / 4]

合成語要素	いん
要素表記	印 (いん)
補足	#
合成   名前	
合成   名後	
合成   形	
合成   動	
合成   副	
合成   他	

[形態情報 3 / 4]

合成語要素	ひょう
要素表記	標 (ひょう)
補足	#
合成   名前	
合成   名後	里程-, 勾配-, 距離-, 測量-
合成   形	
合成   動	
合成   副	

合成 | 他

[形態情報 4 / 4]

合成語要素 びょう

要素表記 標 (びょう)

補足 #

合成 | 名前

合成 | 名後 立 (りつ) -

合成 | 形

合成 | 動

合成 | 副

合成 | 他

\*\*\*\*\*

\* しるし

\* 区分番号 : 03 / 07 素性数 : 2

\* 表記 : しるし, 印 (しるし), 標 (しるし)

\* 意味記述 : ある概念を象徴するもの。シンボル。

\* 意味素性 1 : ENT 用例 1 : あの会社の印は覚えやすい。

\* 意味素性 2 : KND 用例 2 : ハトは平和のしるしとして愛されている。

\* S文例 : [この会社に所属している] しるしが、その人の胸についていました。

\* ST文例 : これは [この国が英連邦に所属 {している / していた} という] 印です。

\*\*\*\*\*

[意味情報 1 / 2]

素性 ENT

関連 | 同義

関連 | 類義 シンボル

関連 | 対 1

関連 | 対 2

関連 | 対 3

関連 | 対 4

助数詞

[項の用法 1 / 2]

動詞 | ガ ニ | (平和を示す / 非常口の / …) ★ | ガ | ある, ない。

ヲ | (この / …) ★ | ガ | 意味する, 示す。

| (ハトの / その団体の / …) ★ | ガ | 変わる, 決まる。

ニ | (平和を示す / 某団体の / …) ★ | ガ | 分かる。

動詞 | ヲ ガ, ニ | (平和を示す / ハトの / …) ★ | ヲ | 使う, 用いる。

ガ | (避難所を示す／会社の／…) ★ | ヲ | 決める, 変える, 指定する, 知る, 覚える, 考案する。

動詞 | ニ ガ | (J I Sの／非常口の／…) ★ | ニ | 慣れ親しむ, 違和感を | 感じる。

動詞 | 他

動詞 | 副ニ

形容 | ガ | (その／…) ★ | ガ | おかしい, わかりやすい, わかりにくい, 親しみやすい, 覚えやすい。

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副ニ

名詞 | ガ | (その会社の／…) ★ | ガ | 有名だ, おなじみだ。

名詞 | ニ

名詞 | 他

[意味情報 2 / 2]

素性 K N D

関連 | 同義

関連 | 類義 シンボル, 象徴

関連 | 対1

関連 | 対2

関連 | 対3

関連 | 対4

助数詞

[項の用法 2 / 2]

動詞 | ガ

動詞 | ヲ

動詞 | ニ ガ | (平和の／我が社の／…) ★ | ニ / ト | なる。

ガ, ヲ | (平和の／我が社の／…) ★ | ニ / ト | する。

動詞 | 他

動詞 | 副ニ

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副ニ

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ

NPOナ ×

NPOノ／ナ ×

連体文例

[連体被修飾用法1]

ノNPO <対象> A社の-, C校の-, D国の-, E連盟の-, 国連の-, 病院の-, 赤十字の-, 油田の-, 平和の-, 交番の-, 銀行の-。  
<場所> 地図上の-。

ノNPO補

～ノNPO

他NPO

被連体文例

[連体被修飾用法2]

S平叙 ～る

S文例 [この会社に所属している] しるしが、その人の胸についていました。

Sト平叙 ～る, ～た

Sト疑問

Sト文例 これは [この国が英連邦に所属 {している／していた} という] 印です。

副平叙

副文例

備考 [S] 中に主語はあらわれない。「との」不可。「とする」不可。

[述語用法2]

NP x 素性 CON

NP x 名詞句 桜, この腕章

NP y 素性 ORG / ROL

NP y 名詞句 あの大学 / 係員

文型1 ○ NP x ガ NP y ノ NP 0 ダ

文例1 桜はあの大学のしるしだ。

文型2 ○ NP y ガ NP x ガ NP 0 ダ

文例2 あの大学は桜がしるしだ。

文型3 ○ NP y ノ NP 0 ガ NP x ダ

文例3 あの大学のしるしは桜だ。

文型4 △ NP y ガ NP 0 ガ NP x ダ

文例4 あの大学はしるしが桜だ。

[形態情報 1 / 3]

合成語要素 しるし

要素表記 しるし, 印 (しるし), 標 (しるし)

補足

合成 | 名前  
合成 | 名後  
合成 | 形  
合成 | 動  
合成 | 副  
合成 | 他

[形態情報 2 / 3]

合成語要素 いん  
要素表記 印 (いん)  
補足 #  
合成 | 名前 - 籠 (ろう)  
合成 | 名後 焼き-, 烙-, 朱-, 爪-  
合成 | 形  
合成 | 動  
合成 | 副  
合成 | 他

[形態情報 3 / 3]

合成語要素 ひょう  
要素表記 標 (ひょう)  
補足 #  
合成 | 名前  
合成 | 名後 無 (む) -, 商 -  
合成 | 形  
合成 | 動  
合成 | 副  
合成 | 他

\*\*\*\*\*

\* しるし

\* 区分番号 : 04 / 07 素性数 : 2

\* 表記 : しるし, 証 (しるし), 印 (しるし)

\* 意味記述 : 真心や相手に対する配慮のあらわれ。

\* 意味素性1 : CON 用例1 : 日頃の感謝のしるしをお渡します。

\* 意味素性2 : KIND 用例2 : 感謝のしるしにプレゼントを贈ります。

\* S T 文例 : これは [私が貴方の厚意に {感謝している / 感謝していた} という] しるしです。

\* 副文例 : [貴方と知り合えた] しるしにこれを贈ります。

\*\*\*\*\*

[意味情報 1 / 2]

素性 CON

関連 | 同義

関連 | 類義 証し

関連 | 対1

関連 | 対2

関連 | 対3

関連 | 対4

助数詞

[項の用法 1 / 2]

動詞 | ガ ニ | お礼の / 感謝の / …★ | ガ | ある, ない。

ニ / へ, カラ | 感謝の / …★ | ガ | 届く。

動詞 | ヲ ニ | お礼の / 感謝の / …★ | ヲ | 渡す, 贈る。

ガ, カラ | 感謝の / …★ | ヲ | 受け取る, もらう。

動詞 | ニ

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[意味情報 2 / 2]

素性 KND

関連 | 同義

関連 | 類義 証し

関連 | 対1

関連 | 対2

関連 | 対3

関連 | 対4

助数詞

[項の用法 2 / 2]

動詞 | ガ

動詞 | ヲ

動詞 | ニ ガ, ヲ | 感謝の / …★ | ニ / ト | する。

ガ | お礼の / …★ | ニ / ト | なる。

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ

NPOナ ×

NPOノ / ナ ×

連体文例

連体備考 「SというしるしのNP」または「～のしるしのNP」という形でのみ連体修飾語となる。

[連体被修飾用法1]

ノNPO <内容> 友情の-, 感謝の-, お礼の-, 愛情の-, 友好の-, 改心の-, 記念の-, 両国親善の-。

ノNPO補

～ノNPO

他NPO

被連体文例

[連体被修飾用法2]

S平叙

S文例

Sト平叙 ～る, ～た

Sト疑問

Sト文例 これは [私が貴方の厚意に {感謝している / 感謝していた} という] しるしです。

副平叙 ～る, ～た

副文例 [貴方と知り合えた] しるしにこれを贈ります。

[貴方に感謝している] しるしにこれを贈ります。

備考 「との」不可。「とする」不可。

[述語用法2]

NP x 素性 CON

NP x 名詞句 この贈り物

NP y 素性 INC

NP y 名詞句	私達の感謝
文型 1	○ NP x が NP y ノ NP 0 ダ
文例 1	この贈り物は私達の感謝のしるしだ。
文型 2	×
文例 2	
文型 3	○ NP y ノ NP 0 が NP x ダ
文例 3	私達の感謝のしるしはこの贈り物だ。
文型 4	△ NP y が NP 0 が NP x ダ
文例 4	私達の感謝はしるしがこの贈り物だ。

[形態情報 1 / 3]

合成語要素	しるし
要素表記	しるし, 証 (しるし), 印 (しるし)
補足	
合成   名前	
合成   名後	御 (お) -
合成   形	
合成   動	
合成   副	
合成   他	

[形態情報 2 / 3]

合成語要素	いん
要素表記	印 (いん)
補足	#
合成   名前	-紙
合成   名後	
合成   形	
合成   動	
合成   副	
合成   他	

[形態情報 3 / 3]

合成語要素	しょう
要素表記	証 (しょう)
補足	#
合成   名前	-票, -印
合成   名後	
合成   形	
合成   動	



合成 | 副

合成 | 他

\*\*\*\*\*

\* しるし

\* 区分番号 : 05 / 07 素性数 : 1

\* 表記 : しるし, 徴 (しるし), 兆 (しるし), [瑞 (しるし)]

\* 意味記述 : 物事や現象が起こる前兆。

\* 意味素性 1 : P H E 用例 1 : 変事のしるしにおびえる。

\* S 文例 : 高潮は [台風が来る] しるしです。

\* S ト文例 : これは [大災害が近々起こるといふ] しるしです。

\*\*\*\*\*

[意味情報 1 / 1]

素性 P H E

関連 | 同義

関連 | 類義 兆し, 前触れ, 予兆, 前兆

関連 | 対 1

関連 | 対 2

関連 | 対 3

関連 | 対 4

助数詞

[項の用法 1 / 1]

動詞 | ガ | 変事の / ... ★ | ガ | ある, ない。

ニ | 凶事の / ... ★ | ガ | 見られる, 見受けられる, 現れる。

動詞 | ヲ | ガ, ニ | 土石流の / ... ★ | ヲ | 見る, 見てとる, 見つける, 観測する。

ガ | 変事の / ... ★ | ヲ | 恐れる, 怖がる。

動詞 | ニ | ガ | 山崩れの / ... ★ | ニ | 気が | 付く, おびえる, 驚く。

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ | 変事の / ... ★ | ガ | 著しい, 甚だしい。

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ

NPOナ ×

NPOノ／ナ ×

連体文例

[連体被修飾用法1]

ノNPO <具体化> 天変地異の-, 凶作の-, 豊作の-。

ノNPO補

～ノNPO

他NPO

被連体文例

[連体被修飾用法2]

S平叙 ～る

S文例 高潮は [台風が来る] しるしです。

Sト平叙 ～る

Sト疑問

Sト文例 これは [大災害が近々起こるという] しるしです。

[雲が厚くたれこめているという] 不吉なしるしが出ているのが大変気になります。

副平叙

副文例

備考 「兆し」「前兆」「前触れ」の方が自然。「との」不可。「とする」不可。

[述語用法2]

NP x 素性 P H E

NP x 名詞句 高潮, 湿った風, イナゴの大量発生

NP y 素性 P H E

NP y 名詞句 台風接近, 嵐, 天変地異

文型1 ○ NP xガ NP yノ NP 0ダ

文例1 高潮は台風接近のしるしだ。

文型2 ×

文例2

文型3 ○ NP yノ NP 0ガ NP xダ

文例3 台風接近のしるしは高潮だ。

文型4 △ NP yガ NP 0ガ NP xダ

文例4 台風接近はしるしが高潮だ。

[形態情報 1 / 4]

合成語要素 しるし

要素表記 しるし, 徴 (しるし), 兆 (しるし), [瑞 (しるし)]

補足

合成 | 名前

合成 | 名後 御 (お) -

合成 | 形 -つばい

合成 | 動

合成 | 副

合成 | 他

[形態情報 2 / 4]

合成語要素 ちょう

要素表記 徴 (ちょう)

補足 #

合成 | 名前

合成 | 名後 瑞-

合成 | 形

合成 | 動

合成 | 副

合成 | 他

[形態情報 3 / 4]

合成語要素 ちょう

要素表記 兆 (ちょう)

補足 #

合成 | 名前 -徴

合成 | 名後 嘉-, 吉 (きつ) -, 凶-, 慶-, 瑞-, 先-, 前-, 敗-, 予-

合成 | 形

合成 | 動

合成 | 副

合成 | 他

[形態情報 4 / 4]

合成語要素 ずい

要素表記 瑞 (ずい)

補足 #

合成 | 名前

合成 | 名後

合成 | 形

合成 | 動

合成 | 副

合成 | 他

\*\*\*\*\*

\* しるし

\* 区分番号 : 06 / 07 素性数 : 1

\* 表記 : しるし, 験 (しるし)

\* 意味記述 : 状態の変化が生じつつあることをうかがわせる事柄。

\* 意味素性 1 : P R C 用例 1 : 父は手術後一週間たち、回復のしるしが現れてきた。

\*\*\*\*\*

[意味情報 1 / 1]

素性 P R C

関連 | 同義

関連 | 類義 兆し, 徴候

関連 | 対 1

関連 | 対 2

関連 | 対 3

関連 | 対 4

助数詞

[項の用法 1 / 1]

動詞 | ガ ニ | 回復の / ... ★ | ガ | ある, ない。

ニ | 体力低下の / ... ★ | ガ | 現れる, 出てくる, 見られる, 見える。

動詞 | ヲ ガ, ニ | 体力回復の / ... ★ | ヲ | 見てとる, 知覚する, 感じる, 感得する。

動詞 | ニ

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ | 筋力回復の / ... ★ | ガ | 目覚ましい, 著しい。

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ | 筋力低下の / ... ★ | ガ | 顕著だ, 明らかだ。

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ

NPOナ ×

NPOノ / ナ ×

連体文例

[連体被修飾用法 1]

ノNP0 <内容> 病気回復の-, 体力回復の-。

ノNP0補

～ノNP0

他NP0

被連体文例

[述語用法 2]

NP x 素性 P H E / P R P

NP x 名詞句 体力減退 / 彼の顔色の良さ

NP y 素性 P H E / S T A

NP y 名詞句 老化 / 全快

文型 1 ○ NP x が NP y ノ NP 0 だ

文例 1 体力減退は老化のしるしだ。

文型 2 ×

文例 2

文型 3 ○ NP y ノ NP 0 が NP x だ

文例 3 老化のしるしは体力減退だ。

文型 4 △ NP y が NP 0 が NP x だ

文例 4 老化はしるしが体力減退だ。

[形態情報 1 / 2]

合成語要素 しるし

要素表記 しるし, 験 (しるし)

補足

合成 | 名前

合成 | 名後

合成 | 形

合成 | 動

合成 | 副

合成 | 他

[形態情報 2 / 2]

合成語要素 けん

要素表記 験 (けん)

補足 #

合成 | 名前

合成 | 名後 治-

合成 | 形

合成 | 動

合成 | 副

合成 | 他

\*\*\*\*\*

\* しるし

\* 区分番号 : 07 / 07 素性数 : 3

\* 表記 : しるし, 印 (しるし), [ 徴 (しるし) ]

\* 意味記述 : あることが確かに行われたことを示す形跡。

\* 意味素性 1 : RES 用例 1 : 犯人がここに立ち寄ったというしるしが残されていた。

\* 意味素性 2 : APP 用例 2 : その仏像が彼によって作られたものであることを示すしるしが発見された。

\* 意味素性 3 : KIND 用例 3 : 確かに神社まで行ったしるしに、これを置いてこい。

\* S 文例 : [ 犯人が立ち寄った ] しるしは何一つ残されていない。

\* S ト文例 : [ 縄文人は弥生人とは { 違う / 違った } という ] しるしがここにある。

\* 副文例 : [ 契約が成立した ] しるしに、ここにサインをお願いします。

\*\*\*\*\*

[ 意味情報 1 / 3 ]

素性 RES

関連 | 同義

関連 | 類義 形跡

関連 | 対 1

関連 | 対 2

関連 | 対 3

関連 | 対 4

助数詞

[ 項の用法 1 / 3 ]

動詞 | ガ ニ | ( 殺人が行なわれた / … ) ★ | ガ | 残る, 残される。

カラ | ( 彼がいたという / … ) ★ | ガ | 消える, 消される, 無くなる。

動詞 | ヲ ガ, ニ | ( 彼がいたという / … ) ★ | ヲ | 残す。

ガ, カラ | ( 侵入の / … ) ★ | ヲ | 消す, 陰滅する。

動詞 | ニ

動詞 | 他

動詞 | 副ニ

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副ニ

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[意味情報 2 / 3]

素性 A P P

関連 | 同義

関連 | 類義 形跡

関連 | 対1

関連 | 対2

関連 | 対3

関連 | 対4

助数詞

[項の用法 2 / 3]

動詞 | ガ ニ | (犯人が立ち寄ったという / 明確な / …) ★ | ガ | ある, ない。

ニ | (賊が再度侵入を試みた / …) ★ | ガ | 見られる, 見受けられる, 確認される, 発見される。

動詞 | ヲ ガ, ニ | (少し前まで人が住んでいた / 確かな / …) ★ | ヲ | 見つける, 発見する, 確認する。

ガ, ニ | (犯人が立ち寄ったという / 明確な / …) ★ | ヲ | 見せる, 示す。

ガ | (殺人が行なわれた / …) ★ | ヲ | 辿る, 追う, 探す, 見逃す。

動詞 | ニ ガ | (地殻変動が起きた / …) ★ | ニ | 気づく。

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ | (彼が昨日まで生きていたことを示す / …) ★ | ガ | 生々しい。

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ | (犯人がいたことを示す / …) ★ | ガ | 明確だ。

名詞 | ニ

名詞 | 他

[意味情報 3 / 3]

素性 K N D

関連 | 同義

関連 | 類義 証し

関連 | 対1

関連 | 対2

関連 | 対3

関連 | 対4

助数詞

[項の用法 3 / 3]

動詞 | ガ

動詞 | ヲ

動詞 | ニ           ガ, ヲ | (目的地に到達した/…) ★ | ニ/ト | する。  
                  ガ | (地殻変動が起きた/…) ★ | ニ/ト | なる。

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ

NPOナ           ×

NPOノ/ナ       ×

連体文例

[連体被修飾用法 1]

ノNPO           <内容> 崩壊のー。

ノNPO補

～ノNPO

他NPO           鮮明なー。

被連体文例      秘密警察の活動が囁かれなくなったのが連邦の崩壊のしるしだ。

[連体被修飾用法 2]

S平叙           ～る, ～た

S文例           [犯人が立ち寄った] しるしは何一つ残されていない。

                  これこそ [彼がこの秘密結社の会員である] しるしだ。

Sト平叙         ～る, ～た

Sト疑問

Sト文例         [縄文人は弥生人とは {違う/違った} という] しるしがここにある。

                  [フン族はアジア人 {である/であった} という] しるしがここにある。

副平叙           ～た

副文例           [契約が成立した] しるしに、ここにサインをお願いします。

備考             「との」不可。「とする」不可。

[述語用法 2]



NP x 素性	CON
NP x 名詞句	その足跡
NP y 素性	PRC
NP y 名詞句	彼の生存
文型 1	○ NP x が NP y ノ NP 0 ダ
文例 1	その足跡は彼の生存のしるしだ。
文型 2	△ NP y が NP x が NP 0 ダ
文例 2	彼の生存はその足跡がしるしだ。
文型 3	○ NP y ノ NP 0 が NP x ダ
文例 3	彼の生存のしるしはその足跡だ。
文型 4	△ NP y が NP 0 が NP x ダ
文例 4	彼の生存はしるしがその足跡だ。

[形態情報 1 / 2]

合成語要素	しるし
要素表記	しるし, 印 (しるし) , [ 徴 (しるし) ]
補足	
合成   名前	
合成   名後	
合成   形	
合成   動	
合成   副	
合成   他	

[形態情報 2 / 2]

合成語要素	ちょう
要素表記	徴 (ちょう)
補足	#
合成   名前	
合成   名後	
合成   形	
合成   動	
合成   副	
合成   他	